



広報

つまごい

8

2017
(平成29年)
August
No.797

Tsumagoi Public information

CONTENTS

| | | | |
|------------------------------|---------|---------|---------|
| 第37回つまごい祭り | P2~P3 | 公民館だより | P13 |
| 国民健康保険からのお知らせ／高齢者温泉利用券 ほか | P4~P5 | カメラニュース | P14~P15 |
| 農業委員会からのお知らせ／政治家の寄与禁止 ほか | P6~P7 | 読者の広場 | P16 |
| 「災害」に備える／孺恋村オリジナルポロシャツ販売 ほか | P8~P10 | 暮らしの情報 | P17~P19 |
| インターネットトラブルから子どもたちを守りましょう ほか | P11~P12 | 行事予定 | P20 |

■発行/孺恋村役場 〒377-1692 群馬県吾妻郡孺恋村大字大前110番地 TEL0279-96-0511 FAX0279-96-0516 ■発行日/平成29年8月15日
E-mail kouhou-tsu@vill.tsumagoi.gunma.jp 孺恋村ホームページ <http://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/>

「大宮アルディージャ」キャンプイン!

J1リーグの大宮アルディージャが7月16日(日)~20日(木)の5日間、孺恋村運動公園などで夏季キャンプを行いました。キャンプ初日には歓迎セレモニーが行われ、村長からキャベツなどを贈呈しました。

さらに、19日(水)には西部幼稚園の年長組の子どもたちがキャンプを見学し、サッカー教室も行われました。最後に選手の方々と記念撮影をして、チームからのお土産を受け取り選手専用のバスに乗り幼稚園へ戻りました。



第37回つまざい祭りが開催されました

7月29日(土)に第37回つまざい祭りが開催されました。

今年はいにくの雨の中での開催でしたが、会場はたくさんの方で賑わいました。

毎年恒例のますつかみ、孺恋村ならではのキャベツ横丁、迫力の信州真田鉄砲隊、またステージイベントも大盛り上がりでした。最後の大花火大会では、約2000発の花火が夜空を鮮やかに彩りました。



ますつかみ



大人気の子ども広場



草軽カブト虫鉄道



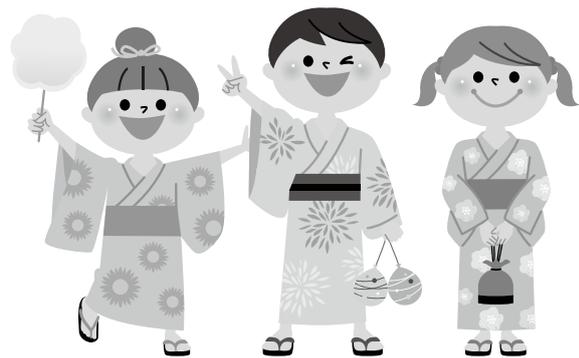
迫力の信州真田鉄砲隊

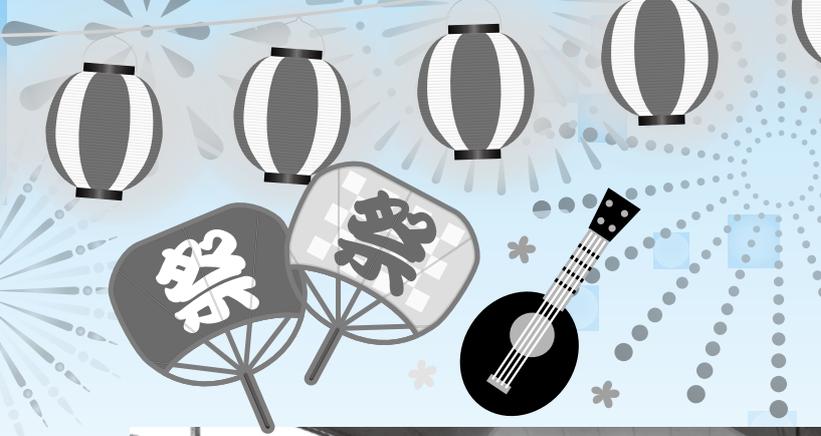


アンパンマンショー



孺恋村ならではのキャベツ横丁





お知らせ

お祭り会場に、ゲーム機など数点の落とし物がありました。心当たりのある方は、役場総務課までお問い合わせください。

◇問い合わせ先 総務課 ☎96-0511



多くの来賓の皆さまをお迎えして行われた開会式



つまごいスポカル



田代轟太鼓



孺恋少年少女合唱団



千俣清流太鼓



夜空を彩った大花火大会



X+(エクスト)ミニコンサート

ゲートボール大会

7月21日、協賛事業としてゲートボール大会が総合グランドにて開催され、村内18チームと千代田区2チームの計20チームで熱戦が繰り広げられました。

◇結果

- 優勝 千代田区A
- 準優勝 千俣10
- 3位 千代田区B



優勝した千代田区Aチームの皆さん

国民健康保険からのお知らせ 医療費について考えてみましょう

国保税の額は、一年間に必要と予想される医療費に応じて、皆さんに負担していただくものです。医療費が増えると、国保税が上がることになり、日頃から健康を保つよう心がけ、お医者さんへのかかり方に気をつけるなど医療費の無駄遣いをしないようにしましょう。

① かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずはかかりつけの医師に相談しましょう。紹介状がないまま大きい病院へかかると特別料金がかかる場合があります。ちよつとした体調不良はかかりつけのお医者さんに相談しましょう。

② 同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。

医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって身体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。現在受けている治療に不安なことがあるときは、そのことを医師に伝えて話し合ってみましょう。

③ 時間外・休日受診は医療費が割増しです。

休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受

け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのかも一度考えてみましょう。時間外、休日に急な病気で心配になったら、まず、「つまこい健康ダイヤル24」の利用を考えましょう。医師や看護師から症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。

「つまこい健康ダイヤル24」

24時間年中無休

☎0120-515-425

通話料・相談料無料

携帯電話からも使用可能です。

④ 年に一度は健康診断を受けましょう

定期的に検診を受けて、病気の早期発見治療に努めましょう。生活習慣病などは自覚症状が現れにくいので早期発見には健診が重要です。また、必要に応じて保険指導を受けるなど生活習慣病を予防しましょう。春の特定健診を受けていない方は、秋に実施される特定健診を受けましょう。

⑤ ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同様の効果を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安くす

みます。婦恋村では「ジェネリック医薬品希望シール」を配布しています。保険証やお薬手帳に貼ることで、ジェネリック医薬品の処方希望しているという意思を医療機関や薬局に伝えることができます。現在服用しているお薬がジェネリック医薬品に変更が可能かどうか、お医者さんや薬剤師さんにご相談下さい。

⑥ 「医療費のお知らせ」を確認しましょう

医療機関等を受診した場合、後日、「医療費のお知らせ」が送付されます。皆さんが医療機関等で受診した医療費の総額をお知らせすることによって、健康や医療費に関心をお持ちいただくとともに、医療機関等からの請求内容に誤りがないかを確認していただくものです。もし、この通知内容と実際に受診した内容が異なっている場合は国保係へご連絡ください。

⑦ 薬があまっている時は医師や薬剤師に相談しましょう

薬のもらいすぎに注意しましょう。薬は飲み合わせによっては副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用により、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。

▽問い合わせ先

住民福祉課 国保係
☎96-0515

全国一斉 「高齢者・障害者の 人権あんしん相談」 強化週間について

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、9月4日(月)から9月10日(日)までの一週間で「高齢者・障害者の人権あんしん相談」として、虐待等、高齢者・障害者の人権に関する相談・悩みごとについての電話相談窓口を開設します。

▽「高齢者・障害者の人権あんしん相談」専用電話番号は、全国共通 0570-003-110

▽受付時間

- ・月～金曜日
午前8時半～午後7時
- ・土・日曜日
午前10時～午後5時

※対応は、人権擁護委員と法務局職員が当たり、秘密は固く守ります。

▽問い合わせ先

前橋地方法務局人権擁護課
☎027-221-4466

